

平成25年度津久見市地域包括支援センター社協事業報告

津久見市地域包括支援センター社協は、高齢者の総合相談窓口として24時間365日いつでも相談できる体制の充実と、年々複雑化する相談内容に行政はもとより、様々な関係機関と連携しながら対応しているところです。

また、地域のみなさんが気軽に集まり、つながりづくり、元気づくりを進める場としてふれあいいきいきサロン事業の充実をはかりながら、それぞれの地域にあわせたサロン活動がおこなえるよう支援をおこないました。

25年度から本格的な取り組みを始めた地域ケア会議では、長寿支援課と連携しながら自立支援型のプラン作成に取り組んでいます。

1、介護予防事業

高齢者のみなさんが、住みなれた地域で、安心して生活ができるような支援と、要支援、要介護状態にならないよう予防や改善をおこないました。

1) 2次予防事業対象者事業

65歳以上の、介護状態になるおそれのある高齢者に、予防事業のサービス利用を促し、要介護状態（重度化）の予防、状態の改善をはかりました。

①二次予防強化事業への取り組み

今年度は地域ケア会議の開催に伴い、予防事業への取り組みを強化していくことに長寿支援課と連携して取り組みました。

とぎ倶楽部にて運動機能向上プログラムへの取り組み

6月・・・参加者10名。予防計画作成・ケア会議の開催

7月～9月・・・大分県の事業として、理学療法士、作業療法士の先生から指導をうけめじろん元気アップ体操を実施。中間評価にて運動負荷の強弱の選定最終評価。

11月・・・参加者6名。予防計画作成

12月～3月・大分県の事業内容と同じ内容で津久見市の事業として取り組みました。



2) 介護予防一般高齢者施策

65歳以上のすべての高齢者を対象に、介護予防の意義や知識の普及啓発を行い、介護予防に向けた地域づくりをおこないます。

①地域介護予防活動支援事業

ふれあいいきいきサロンのコーディネートを通じて、ニーズ把握をおこないます。また、サロンの実施内容や開催の方法を提案しながら未開催地区への実施を勧めました。

連絡会を通して、サロン活動への理解と必要性を周知していただき、大分県が勧めているめじろん元気アップ体操等を元気づくりの一環として今後活用していただけるようご紹介をしました。



お出かけサロン

②介護予防普及啓発事業

広報紙たちばなやふれあいいきいきサロン等で介護予防の意識や知識の普及をおこないました。

口腔講座の開催



- ・コミュニケーションマージャンへの取り組み
集いの場、つながりの場の提供、男性への呼びかけ、
サロンの講師として人材の発掘をおこないました。
毎月第3木曜日に
市民ふれあい交流センターで開催
開催回数・・・11回、
参加人数・・・延べ118名参加



コミュニケーション
マージャン

2、包括的支援事業

1) 介護予防ケアマネジメント業務

住み慣れた地域で、要介護状態にならないよう支援をおこないました。

- ①介護予防事業プラン作成
2次予防事業対象者の測定をもとに、介護予防に取り組みました。
- ②介護予防給付プラン作成
要支援1、2の方の介護予防プランの作成、6ヶ月ごとに評価をおこない、自立支援にむけた介護計画支援をおこないました。

◇介護予防給付プラン作成状況（新規・継続）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
4月	248(4)	246(13)	227(8)	255(8)	260(7)
5月	252(9)	260(11)	247(10)	255(8)	262(9)
6月	239(4)	252(14)	263(12)	243(4)	267(9)
7月	254(10)	258(12)	239(5)	246(8)	267(5)
8月	242(2)	260(9)	245(10)	250(11)	254(3)
9月	243(3)	258(8)	246(8)	254(13)	252(7)
10月	242(2)	262(10)	242(5)	269(22)	254(4)
11月	241(5)	277(15)	258(19)	263(3)	256(6)
12月	235(5)	251(3)	235(10)	264(5)	250(5)
1月	234(6)	251(12)	293(6)	262(9)	244(5)
2月	236(7)	258(10)	259(4)	271(11)	251(10)
3月	233(4)	241(6)	256(9)	262(3)	247(11)
合計	2,899(61)	3,074(123)	3,010(106)	3,094(105)	3,064(85)

※（ ）内の数字は新規作成件数

○ 委託・受託状況

「委託」・・・16事業所

- (市 内) つくみかん、白梅荘、ニチイケアセンター、万里、おあしす、喫茶去、
- (臼杵市) コスモス介護支援センター、高橋がまねのケアハウス、はる風
- (佐伯市) 長良苑、そよ風、花みずき
- (大分市) はなぞの在宅サービスセンター、あい在宅サービスセンター、小野鶴養生院
医療生協介護保険サービスセンター健生

2) 総合相談窓口

介護保険サービスにとどまらず、どのような支援が必要か幅広く把握し、関係機関や制度の利用につなげていきました。

① 24時間対応の相談窓口

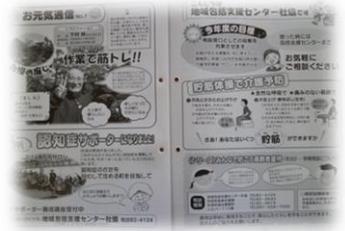
窓口、訪問、電話相談、夜間休日は転送電話、
24時間365日きめ細やかな対応をおこないました。



相談内容	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
介護保険、その他の福祉サービス	141件	211件	240件	367件	363件
権利擁護（成年後見制度等）	18件	15件	54件	22件	3件
高齢者虐待	6件	3件	4件	3件	3件
苦情、法律	10件	11件	0件	0件	0件
その他	23件	23件	0件	0件	13件
合計	198件	263件	298件	392件	382件

②地域包括支援センター社協のPR活動
社協広報紙「たちばな」（年4回発行）
パンフレット、Tシャツの活用。

③地域における社会資源の活用等
既存の社会資源の活用、
改善への取り組み。



3) 高齢者の権利擁護

安心して生活できるよう、権利擁護のため、
必要な支援をおこないました。

①権利擁護事業

- ・成年後見制度の活用・促進
- ・高齢者虐待の防止と早期発見



※高齢者虐待の防止

高齢者虐待防止連絡協議会・・・年度中の開催はなし

虐待への対応や早期発見の為、関係機関との連携や情報交換をおこないます
連絡会の開催はなかったが、虐待が疑われる相談に関しては長寿支援課、
福祉事務所と連携しながら対応をおこないました。

※消費者被害の防止

訪問販売等における消費者被害を未然に防止するため、
情報収集や関係機関に必要な情報提供をおこないました。



②認知症に関する正しい理解の促進

認知症を正しく理解していただき、認知症になっても住み慣れた地域でくらし
いただける地域づくりをすすめました。

※認知症サポーター養成講座の開催

認知症についての知識を深め、認知症を理解していただく取り組みをしました。

認知症サポーター養成講座開催状況

日付	対象者	参加者	会場
7月2日	地域環境改善クラブ	6	ふれあい交流センター
7月18日	徳浦区役員	11	徳浦公民館
8月27日	桜ヶ瀬新町サロン	22	桜ヶ瀬公民館
9月19日	介護ホーム秋桜	23	戸高厚生会館
10月11日	一般受講者	7	ふれあい交流センター
11月19日	津久見高校	58	津久見高校研修室
2月24日	地域密着型特定施設こころ	15	こころ施設内
2月25日	入船婦人会、みつば会	19	入船公民館

開催回数・・・8回 延べ参加人数・・・161人

実施内容・・・認知症の対応等に関するDVDの上映・寸劇・病状、予防についての話し。



桜ヶ瀬新町サロン

4) 包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治
医、関係機関の連携や協力体制を整備。介護支援専門員に対する支援をおこないました。

①地域包括ケア会議の運営

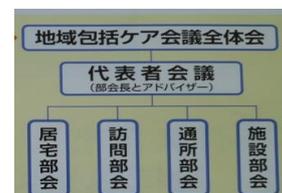
各事業所、施設より委員を選出、居宅・訪問・通所・施設の4部会にアドバイザー
を加えて構成し、事例検討やテーマにそって全体会、代表者会、研修会を開催。

※地域包括ケア会議開催状況（代表者会、各部会、研修会）

全体会議・・・5/30、3/20（2回）

代表者会・・・10/10（1回）

各部会・・・居宅、訪問、通所、施設
（7, 9, 11, 1月）



研修会



笑いヨガ

12/11 「笑いヨガ」・・・笑って健康に！
講師 笑いヨガリーダー
大野ミチル氏

12/20 通所部会「運動について」
2/ 6 居宅部会「運動について」
講師 大分県作業療法協会
日隈 武治氏

運動について



栄養について



3/20 各部会合同
「栄養について」
講師 大分県栄養士会
上田 由美氏

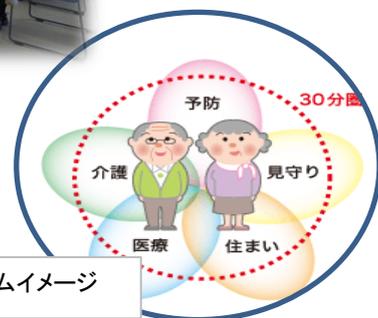
②地域ケア会議への取り組み

平成25年度より地域ケア会議開始
・週2回、1事例30分程度で検討
自立支援型の計画になっているか
理学・作業療法士、管理栄養士、
歯科衛生士の3職種による専門性
の高い助言等により、より自立に
向けた計画の作成をめざした。

・12月14日には和光市の北地域包括支援センター
センター長西山 隆氏による地域ケア会議を開催



地域ケア会議



地域包括ケアシステムイメージ

③ケアマネジャーへの支援

※地域包括ケース担当者会議

ケースカンファレンスを2か月に1回（偶数月）開催し、各関係機関との連携や
情報交換の場を提供しました。（担当者会議の招集、支援）

※介護支援専門員連絡会への支援

会場提供や研修会の開催、講師斡旋等の支援をおこない、地域の介護支援専門員の
資質の向上に関する支援をおこないました。

※困難ケースへの同行訪問、支援

居宅介護支援事業所の介護支援専門員からの支援困難事例に関して、関係者や関
係事業所と連携し、必要に応じて同行、見守り対応等の支援をおこないました。

